



Green Days

July 2020 Vol.102

社会福祉法人一誠会 広報誌『グリーン・デイズ』

特集

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)への対応

～新型コロナウイルス感染症を想定した介護施設の「新しい生活様式」～



一誠会で働くスタッフ募集

求める職種

- ・介護職員
- ・看護職員
- ・訪問介護(登録ヘルパー)

未経験者から有資格者まで、年齢層も幅広く働いています。有資格者優遇、各種資格取得支援制度もあり。

詳細は、ホームページをご覧頂くか下記に、お問い合わせください！
☎042-691-2830

職員紹介 ～注目の人～

ここでは、一誠会の中で注目すべき職員を紹介していきます。今回は、5月より人事異動のあった職員を紹介しますので新天地での活躍をご期待ください。

第二偕楽園ホーム
介護職員
偕楽園ホームより異動

高齢者あんしん相談センター大和田
介護支援専門員
偕楽園ホーム居宅介護支援事業所から異動

佐藤 佑哉

偕楽園ホームで培った経験と、軽快なフットワークを生かして明るく元気にご利用者のサービス提供を行います。



土手下朝子

地域包括支援センターのケアマネジャーとして、地域の要となれるようその役割を果たせるように頑張ります。



Event イベントスケジュール (8・9月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

- 8月 縁日 (デイサービスセンター初音の杜・偕楽園ホーム)
- 9月 敬老会 (偕楽園ホーム・初音の杜・第二偕楽園ホーム)
- 9月 彼岸法要 【場所】偕楽園ホーム 機能回復訓練室ならびに無量寺

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和2年8月8日(土)	令和2年9月5日(土)
内容	看取り介護 施設で看取ること 在宅で看取ること	わかりやすい認知症への理解8
講師	社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム 副施設長 鷹野賢一	社会福祉法人一誠会 理事長 医学博士 認知症サポート医 鈴木康之
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

本会主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていただくことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。

社会福祉法人一誠会

http://www.kairakuenhome.or.jp/

ISO9001 認証取得



一誠会では、次のSNSでも情報を知ることができます。

- ◎ Facebook (フェイスブック)
- ◎ Twitter (ツイッター)
- ◎ Instagram (インスタグラム)
- ◎ アメーバブログ (アメブロ)

ホームページからリンクもしていますのでご覧ください。

一誠会からのお知らせ

一誠会では、新型コロナウイルス感染拡大の防止、緊急事態宣言を受け、地域交流会をはじめとして、各種ボランティア活動を自粛してまいりました。このたび緊急事態宣言の解除を受け、地域交流会は8月8日(土)より、楽らくサロンは6月9日(火)からボランティア活動も規模を縮小しながら、徐々に再開しておりますのでよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応 介護施設の「新しい生活様式」

新型コロナウイルス感染症の影響で、日本においても緊急事態宣言が発令されるなど、日本の労働環境はもちろん、介護施設においても、デイサービスやショートステイの自粛などによる経営悪化や、面会制限など、ご利用者の生活への影響は少なくありません。



いざという場合に備えて、必要な衛生資材や防護具なども準備し、感染予防も徹底しています。ちなみに、フェイスシールドは手作りです

新型コロナウイルスとは

新型コロナウイルスとは、インフルエンザウイルスなどと同様に人に感染することによって、発熱など風邪のような症状を引き起こすウイルスで、現時点では、接触感染と飛沫感染が新型コロナウイルスの感染経路として考えられています。

一誠会における対応

一誠会においては、デイ

サービスやショートステイなどの事業の自粛はせず、また、ご家族の面会制限も行いませんでした。

これは、自粛などにより高齢者の生活不活性を招かないことと、面会に関しても、限られた時間しか残されていないご利用者、ご家族の貴重な時間を奪わないことなどから、こうした対応を判断しました。

介護施設も新たな生活様式に

速報!

新型コロナウイルス感染の時期だからこそ開設した意義は大きい

去る5月1日(金)に、社会福祉法人一誠会が八王子市からの委託を受け、八王子市大和田4丁目、この大和田地区全域を担当する地域包括支援センター(八王子市では、地域包括支援センターを「高齢者あんしん相談センター」という名称で周知を図っています)を開設しました。

当日は、新たに採用した職員8名全員が揃って、辞令交付式も開催しました。また、当日は、八王子市からは滝口高齢者福祉課長も来られ、ご挨拶では、「この新型コロナウイルス感染の時期だからこそ開設した意義は大きい」と期待を寄せる言葉をいただきました。

八王子市地域包括支援センター大和田の開設!



新聞には取材当日103歳になる母親と面会に訪れたご子息の微笑ましい写真が掲載されています



訪問者は入り口で検温し、手洗い、マスクはもちろん、体調や海外渡航歴などを尋ねる問診票への記入と、職員のチェックが行われます

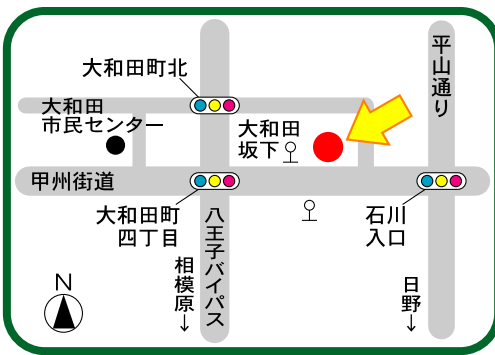
一誠会の対応が共同通信社から全国に発信される

全 国老人福祉施設協議会が今年3月に行った調査によると、約95%の施設がご家族の面会を制限中、ご利用者やご家族の心情に配慮し、安全を徹底し面会を認めた一誠会の対応が、共同通信社を通じて、茨城や長崎、四国、宮崎日日新聞など、17の地方紙に紹介されました。

また、このほか、「週刊文春」や「最新介護経営 介護ビジョン」(日本医療企画)などにも一誠会の対応が掲載されています。



当日は水野常務理事(写真 前列左から2人目)から辞令を受け取り、緊張の面持ちで記念写真に納まりました



交通の便もよく、八王子駅北口から西東京バス東海大学八王子病院行、日野駅行、宇津木台行などで約5分

高齢者あんしん相談センター大和田元気にスタート？

開 設した頃、非常事態宣言中でした。5月は、凡そ150の契約を取り交わし、新規の相談も続々と無我夢中でした。

一方、そんな時期でしたので、町会長・自治会長には玄関先ではありましたが、「高齢者あんしん相談センター大和田」のオープンについてのお知らせとご挨拶をさせていただきました。

また、今後の支援の上で重要な役割を持つ、第6区の民生委員の会長・副会長とは、じっくりと今後のことについて話す機会を持ってました。

センターの職員は元気いっぱいです。圏域の高齢者の方々には、精一杯総合相談と支援を受け付けていきたいと思ひます。



介護申請や地域の困りごとなど、お気軽にご相談ください



職員は事務員を入れて8名です。電話がひっきりなしの事務所です

Column 1

駒大 大八木駅伝監督と対談！



去 る6月5日(金)、水野常務理事が、全国老人福祉施設協議会の企画で、駒澤大学の駅伝チームを平成の常勝軍団といわれるまでに成長させ、「男だろ！」の檄で知られる大八木弘明監督との対談を実現させました。

Column 2

テレビCMに第二偕楽園ホームが登場！



全力を尽くし医療、介護、障害福祉に従事する

政 府が現在全国ネットで放映中のCMに、第二偕楽園ホームがCMの冒頭ほんの少し登場しています。CMは、「新型コロナ対策に従事される方々への支援、取り組みを広く一般国民に周知する」目的で作られたものです。

トップリレー



コロナウィルスがもたらす「新人類」？



社会福祉法人一誠会 法人事務局長
偕楽園ホーム 施設長

堀 茂

緊急事態宣言が解除されましたが、自分的には自粛が続いています。通勤も以前は日によって公共交通機関だったり車だったりしたものが、今では車通勤オンリーの状況となっています。都内高齢者福祉施設団体の職員研修の責任者と言うこともあり、都心の打合せに立ち会うことも多かったのですが、現状では中止となっているため、街中に出かけることが減りました。そうした中「新しい生活様式」なるものが求められることになり、人に近

づかない、向き合わない、話さないといいことをよしとする日常生活を想像できないでいます。「古い生活様式」では真逆のことが「是」とされていたわけで当然と言えば当然なのですが、あらゆる場面で密にならない人間関係が推奨され、オンラインを中心に行っていく世界で育つ人間は本当の意味での新人類といえるかもしれません。そして、我々旧人類は新人類に滅ぼされる。そんなSFじみた想像が頭をよぎる、今日この頃です。



Contents

02 特集

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)への対応

03 速報 八王子市地域包括支援センター大和田の開設！

04 トップリレー

社会福祉法人一誠会 法人事務局長
偕楽園ホーム 施設長

堀 茂

05 from 高齢者あんしん相談センター大和田

05 Column ①・②

偕楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム

07 from 居宅介護支援事業所

初音の杜

08 from デイサービス

09 from グループホーム

第二偕楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業所

11 from 看護小規模多機能型 居宅介護事業所

12 from 企業主導型保育所 かいらくえん

13 地域活動/苦情の窓/ロコの部屋

14 ご寄付・ボランティアの紹介 重要なお知らせ/私のボランティア 活動/理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱「サ担とは」 編集後記

16 職員紹介～注目の人～ イベントスケジュール 一誠会からのお知らせ

発行/社会福祉法人一誠会
〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地
TEL: (偕楽園ホーム)042-691-2830
(初音の杜)042-601-8280
(第二偕楽園ホーム)042-691-0913
(高齢者あんしん相談センター大和田)042-649-3280

図表1



**柔軟な対応で
在宅生活継続の要になる**

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」としておられます。従来の訪問介護サービスとの違いは、図表1の通りです。訪問介護サービスでは1日に3回入る事や夜間帯に入るのは可能ですが毎日とは行かず、間隔も2時間以上空けなければなりません。体調不良時は追加利用いただく場合ケアプランの変更が必要など柔軟性を欠きます。

このサービスによって、これまでの訪問介護サービスだけでは、まかなうことが難しい部分をクリアすることとなり、重度の介護が必要な方や認知症がある一人暮らしの方



図表2

など難易度の高い支援に対応が可能となり在宅生活の継続が叶えることができるといえます。

一誠会では、図表2でお示しする通り、このサービスを八王子の広範囲で提供する事ができるよう予定しています。

【借楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護】利用者募集中!

1カ月あたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

◎訪問範囲：包括圏内の左入、石川、大和、川口、中野まで伺います

◎対象となる方：要介護1以上

社会福祉法人一誠会 借楽園ホーム
〒192-0304 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、村山

ご利用料金 (1カ月単位の定額制です)

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	62,609円	6,261円
要介護2	111,759円	11,176円
要介護3	185,562円	18,557円
要介護4	234,724円	23,473円
要介護5	283,874円	28,388円

※自己負担割合は、所得に応じて1~3割と異なります。

**雨にも、風にも、コロナにも
負けずにお買い物**

借楽園ホーム1階ロビー前と3階フロアにオフィスコンビニを設置しました



「どれにしようかしら」と相談しながら品定めをされるご利用者さん達。このような日々の活動を支えるオフィスコンビニです

ご利用者に経済活動を維持していただくことは生活機能の維持・向上、社会参加の観点から大切です。

借楽園ホームでは週に一回、ご利用者から依頼のあった品物を職員がまとめて買い物に行っています。時にはご利用者も一緒に行かれることもあります。残念ながらお連れ



購入されて満足された表情のご利用者さん

できる方の数は限られてしまっているのが現状です。

それに比較をすると、オフィスコンビニではごく限られた商品ではあるものの、より多くの方々が欲しい時に欲しいものをご購入することが出来ます。そこで借楽園ホームではオフィスコンビニを平成31年3月に設置しました。

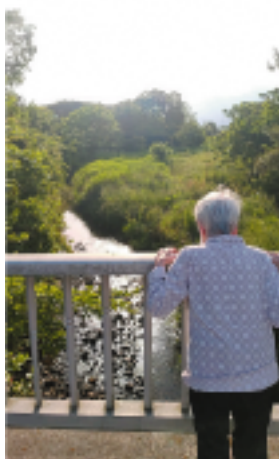
借楽園ホームのオフィスコンビニは簡単な商品棚を設置したのですが、スナック菓子やカップ麺などを揃えています。

年初来の新型コロナ感染症の拡大により、残念ながらご利用者の外出は中止せざるを得ませんでした。そんな折、オフィスコンビニは経済活動、社会参加をしやすい環境整備に一役買っています。

根拠に基づく認知症ケアの提供

一誠会では、さまざまな認知症ケアの取り組みを行っています。
ここでは、初音の杜グループホーム（以下GH）が行っている取り組みを紹介します。

自然豊かな景色を眺めながら、心も体もひと休憩。ここまでおよそ15分



当法人では毎年人材育成を目的とし「職員実践研究発表大会」

意図的な『愛のムチ』

運動は大切。でも…
認知症を有する高齢者に運動療法を提供することは身体の賦活化や気分転換だけでなく、認知機能の維持・向上にも効果があることはいまや周知のところですが、一度失われてしまった機能を取り戻すことは容易ではなく、それが指示入力の良い方となるおささらです。

谷地川沿いの自然の織り成すアーチを抜けるとゴールは間近。よく見ると足元のレンガはかなり歪んでいます



要は意図的に不整地路に身を置き、転倒しないよう、ご利用者自身に歩調や歩幅、体幹のバランスを調整させることが身体のみならず、注意力など『認知機能の賦活化』につながるという事です。

これぞまさに『不整地路』。全長1mにも満たない橋ですが、渡る際はご利用者の表情も真剣そのものでした



コロナ禍により室内にこもりがちで昨今ではありますが、今後も根拠に基づく認知症ケアを提供し、認知症があってもできる限り自立し、その方らしい生活ができるよう支援していきたいと思えます。

運動は大切。でも…

認知症を有する高齢者に運動療法を提供することは身体の賦

活化や気分転換だけでなく、認

知機能の維持・向上にも効果が

あることはいまや周知のところ

ですが、一度失われてしまった

機能を取り戻すことは容易では

なく、それが指示入力の良い

方となるおささらです。

当法人では毎年人材育成を目的とし「職員実践研究発表大会」

意図的な『愛のムチ』

運動は大切。でも…

認知症を有する高齢者に運動

療法を提供することは身体の賦

活化や気分転換だけでなく、認

知機能の維持・向上にも効果が

あることはいまや周知のところ

ですが、一度失われてしまった

機能を取り戻すことは容易では

なく、それが指示入力の良い

方となるおささらです。

当法人では毎年人材育成を目的とし「職員実践研究発表大会」

意図的な『愛のムチ』

ご利用者の生活を継続できるように・・・ 福祉施設の使命を果たす



感染症予防・体調管理に努め、難局を乗り切りたいと思っております

新 型コロナウイルス感染に関する報道が続き、外出自粛の空気もある中で、デイサービスなど福祉施設は、要介護状態の高齢者の日常生活を支えるために通常通りの営業をしてまいりました。利用にあたっては、細心の注意を図りながら、朝の送迎時には検温など体調に気を配り、迎えにあたるなどご家族ともコミュニケーションを密にし、安全に利用ができるように努めています。

制作活動は、意欲の向上と達成感で 充実した活動につなげる



裁縫を希望されていたご利用者に声掛けし、職員と一緒に作ってきました



完成したマスクは順次お持ち帰りいただき、ご家族からは喜びの声も多数いただきました

新 型コロナウイルスの感染を防ぐために、手洗いの励行に加え、マスクの着用が勧められました。緊急事態宣言が発令された段階では、どこのお店でもマスクが売り切れ状態で購入もできない状況でした。そこで、「物が無いなら作る！」とデイサービスではレクリエーションの制作活動としてマスク作りをしました。制作活動は手先を用い、完成した時には達成感を得られるなどの効果も期待できます。ご利用者からは「いい物が作れた！家族にも作ってあげたい」と皆さん笑顔で話されました。新型コロナウイルスの感染が落ち着くまで、できる限り少しでも楽しみを見つけながらご利用者の皆さまに過ごしていただきたいと思えます。

季節を感じられるレクリエーション ～調理レク～



調理は手作業のみならず、工程を考え、様々な感覚を刺激することにつながります



出来上がりの達成感はまた格別ですね。今後も行事などの機会に実施してまいります



サービス付き高齢者向け住宅のご利用者と交流しながら、楽しみが倍増します

季節に合わせたレクリエーションを実施

看護小規模多機能型居宅介護では、行事などの機会に調理レクリエーションを実施しており、節分には恵方巻を、ひな祭りではひな人形に見立てたちらし寿司を、サービス付き高齢者向け住宅のご利用者とともに調理しました。

作業をしながらであると自然とお話も弾み、和気あ

いあいとした雰囲気、生き生きとした表情や、料理が出来上がった後の嬉しそうな様子も印象的でした。周りの方と協力し調理や盛り付け、季節を感じていただくことで楽しみながら、長年にわたり調理をされてきたご利用者にとって、当時の思い出もよみがえったことと思います。

認知症予防の効果も期待

一連の「料理活動」は手作業のみならず、献立の検討から食材の準備、調理の工程を順序だてて行うことなど、認知症予防にも効果があるとされています。

最近は新型コロナの影響もあるところですが、今後も安全には十分に気を配りながら、皆様に季節を感じ、調理の楽しさを味わっていただけるように企画してまいります。

バルコニーの有効活用 ～外気浴～



外気浴をしながらの和やかなティータイムにご利用者はご満悦です

骨粗鬆症廃用症候群の予防に外気浴

地域密着型特養では二階のバルコニー活用し毎日外気浴を行っています。ご利用者が日光を浴び、外気に触れ、移り変わる季節を感じ、鳥のさえずりを耳にして、脳に刺激を受けることのできる時間です。
このことは、身体も心も活性化し、骨粗鬆症や廃用症候群の予防に外気浴は効果があるとさ



日光に当たることで、体温を上げて免疫力を上げることもつながります

ICTの活用で質の良い眠りの根拠を持つ
地域密着型特養では、ご利用者の睡眠状態を測定できる機器である「眠りスキャン」を導入し、昼夜逆転の傾向のあるご利用者には、毎日の外気浴を欠かさず行い、正しい生活リズムに戻しながら質の良い睡眠につながっています。
さらには、日光に当たることで、健康面にも良い効果があり、楽しみながら健康に過ごしていただければと思います。

短期入所
生活介護事業所

訪問美容に喜びの声

訪問美容は第4木曜日、理容は第三金曜日に利用ができます



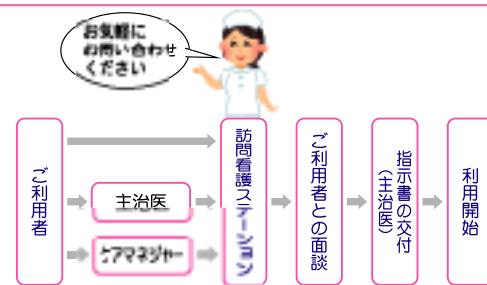
在 宅で過ごす方にとって、美容院に出かけることが難しい方もおり、ショートステイのご利用者からも希望が聞かれます。ショートステイ期間中に訪問美容・訪問理髪のご案内をさせていただきます。ご利用者からは「何年ぶ

りかしら？10年以上前よ。パーマかけるの」「いくつになってもきれいになりたい」ととびきりの笑顔と喜びの声をいただいています。いつまでも綺麗でいたいという気持ちを持ち、身だしなみに気を付けることは、認知症の進行予防にもつながります。

【訪問看護ステーション】利用者募集中！

看護師がご自宅に訪問し、定期的なバイタルチェックや医療的ケアの床ずれ予防、処置、在宅酸素の管理、ターミナルケアなどを行い、安心して自宅で過ごしていただけるように支援するサービスです。

☎ 社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1866 FAX 042-691-1870 担当：山口



新しいユニホームで 気持ちも新たにリスタート！

緊急事態宣言後の6月には元気いっぱい登園する子ども達。
久しぶりに会う友達との人間関係に笑顔の花が咲きます。



襟付きオロシャツはフォーマルの印象もあり、克蘭カルな柄をピンクの洗練カラーが引き立てます。子ども達の活動量にも負けないパフォーマンスができるニット素材です。



子ども達も増えて毎日元気いっぱいです。天気の良い日には、お外へGO



ちびっ子保育士さんもエプロンをしています。先生のロコちゃんデザインのエプロン姿を見て私も〜！とアピール。まねっこ大好き〜ご機嫌の表情です♪

新しいユニホームで 気持ちをひとつに！

当法人の保育所として新しくユニホームをリニューアルしました。

エプロンは「一誠会のブランドカラー」である緑と、「黎明」を告げる朝日をイメージしたピンクがワンポイントのポロシャツになっています。

機能性に優れた動きやすい服装は、子ども達の安全を守る上で必要です。

まねっこして私たちは 成長するんだ

新しいエプロンには思わぬ効果もありました。子ども達は保育士のマネをしてエプロンをつけ、お人形のお世話をしています。

保育指針にも「保育士等とごっこ遊びをする中で言葉のやりとりを楽しむ」とあります。

かいらくえんの1、2歳クラスでは保育士や友達のしぐさを真似したりする中で

簡単なごっこ遊びを楽しむ姿が見られます。

「あ〜ん」と自分の口を開けて、人形に食べさせてあげる姿や、0歳児さんにミルクを飲んでいる姿を見てお手伝いしてくれるお友達もいます。

これからも子ども達の憧れでもある私たちが毎日笑顔で過ごすことはもちろん、子ども達一人一人の気持ちを受容し、安心してのびのび育つ環境を提供していきたいと思ひます。

園児募集中♡0歳から2歳

介護・医療従事者の変則的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4〜5時間、週2〜3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け〜満1歳未満	8:30〜16:00	※保護者の勤務時間による
満1歳以上	7:30〜18:30	
アレルギー・障害児保育：応相談 超過保育 18:30〜20:30：要相談(別途料金がかかります)		

お問い合わせ
社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1866 メール:hoiku@kairakuenhome.or.jp



地域活動

楽しくサロン (介護予防教室)再開

新型コロナウイルス感染による政府からの緊急事態宣言が解除され、一誠会の地域活動の一つである楽しくサロン(介護予防教室)が6月9日(火)から再開しました。
活動は密集にならないように人数を縮小し、昼の会食も控えながらの開催となりました。

参加された地域の皆さまは久々の再会でしたが、お元気に過ごされたいご様子で再会を喜ばれ活動を楽しまれています。



密を避けながら、今後も活動に取り組める環境で開催していきます

苦情の窓

「借楽園ホーム」

たばこの煙に関する苦情

借楽園ホームでは、面会スペース(ラウンジ)の外に当施設には喫煙所を設けておりますが、ご利用者とご家族の面会の際、喫煙所から室内へ煙が入ることでの苦情がありました。

その際は外扉近くに扉の近くに灰皿があり、開閉のたびに煙が入ることで、喫煙所を分けている意味がなく、たばこを吸わない方には不快との指摘がありました。
灰皿の設置位置をドアから離すことやドアに貼紙し注意喚起するなど改善を図りましたが、再度、新型コロナウイルス対策として喚起をしていたところに、半開きの扉から「たばこの煙が」と再指摘がありました。

新しい生活様式を考えると、煙や匂いについて今更以上に気をつける必要があり、喫煙場所の変更にも新たにルールを構築、家族にも周知することで改善を図ります。



ご意見
お待ちしております。



ロコと楽しい仲間たち

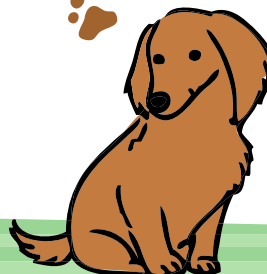
ロコの部屋

借楽園ホームアイドル猫「クロ」です

今日も利用者さんが元気で楽しく過ごしているのかなと大きな目を凝らして見守っています。ところでクロのお家のお隣りにはウーパールーパーくんがいます。彼が水中を優雅に泳ぐ姿は美しく大切な借楽園ホームの仲間です。
世の中は黒色だの白色だの何かと騒がしくなっているようですが、クロは毎日平和で穏やかなのが好きです。



平成28年5月5日(推定)生まれで、今年4歳の男の子です



発行: 社会福祉法人一誠会
発行日: 2020年7月15日
発行人: 鈴木康之
編集人: 鷹野賢一
住所: 東京都八王子市宮下町983番地

編集後記

多くの新型コロナウイルス感染者数が出ている欧州各国では、全体の死者数の50%前後が介護施設にいる高齢者となっている一方、日本は14%にとどまっていると、共同通信が報じています。

これは、「日本の介護は世界一」といわれる証明でもあると実感しています。さらにいえば、八王子市内の介護施設においては、未だ一人の感染者も出していないことは、極限の緊張感の中、現場で働く職員の懸命な努力と責任感、使命感によるものの他にありません。

しかし、介護施設の新型コロナウイルスへの備えは、病院よりはるかに脆弱であり、介護崩壊しても誰も守ってくれないという危惧を感じます。

そこで、八王子施設長会では、「衛生資材等の提供、購入経費への財政支援」「PCR検査等への支援」「介護従事者への特別手当の給付」などを求めて八王子市に要望書を提出しています。

市民に皆様方にも是非ご理解いただき、ご支援賜れば幸いです。

社会福祉法人一誠会 常務理事 水野敬生

介護の相談箱

サ担とは



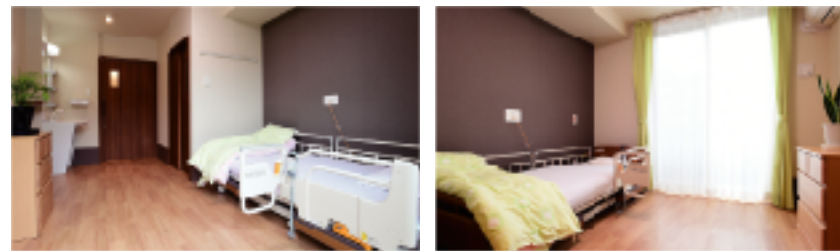
Q 「サ担」という言葉を時折耳にしますが、どのような意味なのでしょう？

A サ担とは「サービス担当者会議」の略称です。サ担は、ご利用者のケアプランを作成するために開催する会議で、ご利用者に関わるすべてのサービス提供事業者が共通の認識を持ち、サービス提供するために開催することを目的としています。

開催場所は、ご利用者宅で開催することが多く、その方の生活の状況を関係者が把握しながら実施することが重要です。

※ 広報委員会では、皆様から事業所や記事に関するご意見、ご質問をFAXかメールで募集しています。FAX: 042-691-8288 メール: info@kairakuenhome.or.jp

【サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム】



入居者募集中

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が安心して暮らせるよう配慮された住環境と安否確認・生活相談といったサービスが付いた住まいです。

詳細は、ホームページをご覧ください。下記お問い合わせまでご連絡ください。

【お問い合わせ】
社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL: 042-691-0913 FAX: 042-691-1870
担当: 菊池

月額費用: 16万2540円/月 敷金、礼金は不要です。
(家賃6万円、共益費2万7540円、支援費2万7000円、食費4万8000円)
部屋数室: 12室(全室個室 各18.63㎡)
居室設備: ベッド、洗面、収納、エアコン、ナースコール、スプリンクラー
入居要件: 60歳以上の高齢者、要介護認定を受けた60歳未満の方
介護サービスを受けられる場合には別途料金が発生します。

重要なお知らせ

第三者委員が変更されました



このたび、一誠会の苦情解決第三者委員に片岡潮様が就任されました。ご利用者やご家族にとって、施設に要望や苦情などを伝えづらい場合、活用いただき施設との橋渡しをしていただきます。

華道クラブ
今回ご紹介するのは、華道クラブの講師としてボランティアをされていた小室節子さん(写真左奥)と柏木伸子さん(写真右奥)です。小室さんは、平成20年から、柏木さんは平成14年からお二人ともに長年、偕楽園ホームで活動を続けてくださっています。

この度、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言解除にあわせ活動を再開していただきました。

一誠会では継続して10年以上のボランティア活動をされている方に対して理事長表彰をさせていただきます。

【小室節子さん】
【柏木伸子さん】

理学療法士の健康教室
タオルで予防スマホ首!

正常な頸椎のカーブが失われ、首が一直線になる「スマホ首」、正式にはストレート・ネックといわれます。

スマホやパソコンによる猫背などの不良姿勢や、高すぎる枕の使用、高齢者の場合、加齢による円前のめり姿勢が原因となります。慢性化すると肩こり、首痛の他、頭痛や眼精疲労等様々な不調を引き起こすこともあります。今回はタオルを使った予防体操をご紹介します。

- ① タオルの両端をもち首に回す
- ② 頭部を後ろへ倒しながらタオルを斜め上へ引っ張る
- ③ タオルを引いたままあとを引いて5秒間静止

※一連の運動を3〜5回繰り返す。

ありがとう!

ボランティアのご紹介

佐藤君枝 / 竹本裕美

敬称は省略させていただきます。

御礼 (4月1日~5月31日)

ご寄付のご紹介

N&Fテクノサービス株式会社 / NPO法人ピースウインズジャパン / 金子美恵子 / 工房井上 井上義行 / 櫻井いづみ / 水野敬生 / 宮下町会 / 山内威 / 山口幸代 / 大和義元 / (有)村田石油 / カーライフ事業部 / 介護タクシースマイルファンファーレ

台風19号災害義援金について
4月2日、日本赤十字社に16,137円をお届けいたしました。皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

敬称は省略させていただきます。